集計結果

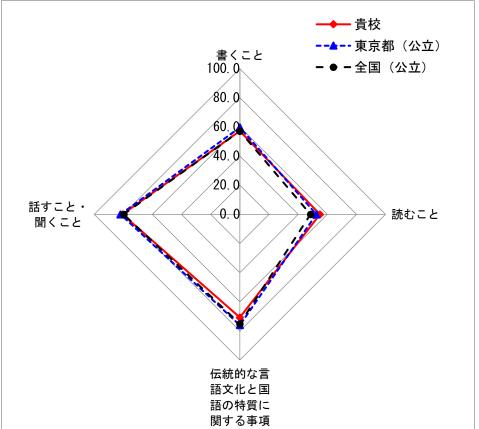
江戸川区立清新第二中学校-生徒

・以下の集計値/グラフは、5月27日に実施した調査の結果を集計した値である。 ※ただし、5月27日に調査を実施していない学校については、5月28日以降6月30日までに実施した調査の結果を集計した値とする。

対象生徒数		江戸川区立清新第二中学校	東京都 (公立)	全国 (公立)			
		60	70, 017	903, 157			
5	区公	対象問題数	平均正答率(%)				

分類	区分	対象問題数	平均正答率(%)							
万短	<b>ム</b> カ	(問)	貴校	東京都 (公立)	全国 (公立)					
	全体	14	65	67	64.6					
	話すこと・聞くこと	3	80.6	81. 9	79.8					
学習指導要領の領域等	書くこと	3	57. 2	59. 7	57. 1					
于日拍等女限の限場守	読むこと	4	55. 0	52. 5	48.5					
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	4	70.8	76. 1	75. 1					
	国語への関心・意欲・態度	4	55.8	59. 2	56.0					
	話す・聞く能力	3	80.6	81.9	79.8					
評価の観点	書く能力	3	57. 2	59. 7	57. 1					
	読む能力	4	55. 0	52. 5	48.5					
	言語についての知識・理解・技能	4	70.8	76. 1	75. 1					
	選択式	6	67.8	67. 0	63. 9					
問題形式	短答式	4	71. 7	75. 1	74. 4					
	記述式	4	55.8	59. 2	56. 0					

## <学習指導要領の領域等の平均正答率の状況>



				学習指導要領の領域等					評価の観点				問題形式		正答率(%)			無解答率(%)		
問題番号	問題の概要	出題の趣旨	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式 短答式	記述式	貴校	東京都(公立)	全国(公立)	貴校	東京都(公立)	全国(公立)	
1 —	話合いでの司会の発言の役割について説明したも のとして適切なものを選択する	話合いの話題や方向を捉える	1 オ					0				0		90.0	91. 5	89. 7	0.0	0. 2	0.2	
1=	話合いでの発言について説明したものとして適切 なものを選択する	質問の意図を捉える	1 エ					0				0		93. 3	93. 3	92. 5	0.0	0. 2	0. 2	
1Ξ	参加者の誰がどのようなことについて発言すると よいかと、そのように考えた理由を書く	話合いの話題や方向を捉えて、話す内容を考える	1 オ				0	0					0	58.3	60. 9	57. 1	5.0	3. 2	3. 4	
2 —	意見文の下書きを直した意図として適切なものを 選択する	書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、 段落相互の関係に注意して書く		2 I					0			0		30.0	27.9	24.8	0.0	0.3	0.3	
2 =	意見文の下書きの構成の工夫について, 自分の考 えを書く	書いた文章を互いに読み合い,文章の構成の 工夫を考える		2 オ			0		0				0	70.0	77.4	74. 5	10.0	7. 4	8. 5	
3 —	「呼吸をのみこんだ」の意味として適切なものを 選択する	文脈の中における語句の意味を理解する			1 ア					0		0		56. 7	49. 1	43.7	0.0	0.4	0.4	
3 =	「喝采してやる」と「とった」のそれぞれについて, 誰の動作なのかを選択する	場面の展開、登場人物の心情や行動に注意し て読み、内容を理解する			1 ウ					0		0		65. 0	62. 2	58. 7	0.0	0.4	0.4	
3 ☰	「反対の結果を呈出した」について, このことが 分かる「黒」の様子を文章の中から抜き出す	登場人物の言動の意味を考え、内容を理解す る			2 1					0		0		75. 0	74. 1	71.0	5. 0	7. 1	7.3	
3四	「吾輩」が「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしているかや、そのような接し方をどう思うかを書く	文章に表れているものの見方や考え方を捉え, 自分の考えをもつ			1 才		0			0			0	23. 3	24. 7	20. 5	23. 3	21. 4	24. 1	
4-①	漢字を読む( <u>伸</u> ばして)	文脈に即して漢字を正しく読む				2 (1) ウ(7)					0	0		93. 3	97. 1	97.5	3. 3	1.8	1.5	
4-②	漢字を読む( <u>詳細</u> )	人がいられて く 大丁 で 正 し く 別で				2 (1) ウ(7)					0	0		81. 7	90. 2	88.8	3. 3	2. 5	2. 3	
4 =	「随時」の意味として適切なものを選択する	事象や行為などを表す多様な語句について理 解する				1 (1) イ (ウ)					0	0		71. 7	78. 0	74. 0	0.0	1. 2	1. 1	
4 ≡	「行く」を適切な敬語に書き直し、その敬語の種 類として適切なものを選択する	相手や場に応じて敬語を適切に使う				2 (1) 1 (7)					0	0		36. 7	39. 1	40.3	5. 0	2. 2	1.7	
4 四	事前に確かめておきたいことについて相手に失礼 のないように書く	伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように 書く		2 ウ			0		0				0	71. 7	73. 9	71.9	10.0	8.8	9.7	